

インターンシップ推進フォーラム

インターンシップの新たな展開

なぜ、今、インターンシップが必要なのか、そのあり方と可能性

2017年6月に文部科学省より「インターンシップの更なる充実に向けて 議論の取りまとめ」が公表され、今後、インターンシップはさらに推進されようとしています。しかし、現状は「ワンデーインターンシップ」に象徴されるように多様なインターンシップが行われており、本来のインターンシップの目的、役割、教育的効果について十分な検討、検証、整理もされないまま実施されています。

このような状況において、全国大学生生活協同組合連合会 大学生協学びと成長事業協議会と一般社団法人「産学協働人材育成コンソーシアム」は、教育的効果の高いインターンシップの推進に共同して取り組むことにいたしました。本フォーラムでは、今後のインターンシップの可能性、あり方について参加者の皆さまと理解を深めていきたいと思っております。

開催日時 2017年9月29日(金)
13:00～16:30(12:30開場)

会場 東京海洋大学 品川キャンパス
白鷹館 〒108-8477 東京都港区港南4-5-7

参加費 無料(企業・大学関係者等 定員200名)

交通アクセス

- JR線・京浜急行線「品川」駅港南口(東口)から徒歩約10分
- 東京モノレール「天王洲アイル」駅から「ふれあい橋」を渡り正門まで約15分
- りんかい線「天王洲アイル」駅から「ふれあい橋」を渡り正門まで約20分



プログラム

- **開会挨拶** : 全国大学生生活協同組合連合会 大学生協学びと成長事業協議会 代表 小林 陸生
- **基調講演I** : 「インターンシップの更なる充実に向けて」 福島 崇氏(文部科学省高等教育局専門教育課企画官)
- **基調講演II** : 「産業界から見るインターンシップの可能性」 橋本 賢二氏(経済産業省経済産業政策局産業人材政策室室長補佐)
- **取組紹介** : ●大学生協 学びと成長事業協議会 高橋 直也(まなたび・インターンシップタスク座長)
●産学協働人材育成コンソーシアムの活動 松高 政(代表理事/京都産業大学経営学部准教授)
- **パネルディスカッション** : 「なぜ、今、インターンシップが必要なのか ーそのあり方と可能性ー」
【パネリスト】 福島 崇氏(文部科学省高等教育局専門教育課企画官)
橋本 賢二氏(経済産業省経済産業政策局産業人材政策室室長補佐)
中井 傑(山口大学生生活協同組合専務理事)
立花 慶治(全国大学生生活協同組合連合会 大学生協学びと成長事業協議会事務局長)
大川 哲郎(一社「産学協働人材育成コンソーシアム」監事/株式会社大川印刷代表取締役)
西條 秀俊(一社「産学協働人材育成コンソーシアム」理事/新潟大学教育・学生支援機構キャリアセンター准教授)
豊田 義博(一社「産学協働人材育成コンソーシアム」理事/リクルートワークス研究所主幹研究員)
【モデレーター】 原 正 紀(一社「産学協働人材育成コンソーシアム」理事・事務局長/株式会社クオリティ・オブ・ライフ代表取締役)
- **新たなインターンシッププログラムのご紹介** ー大学生協と産学協働人材育成コンソーシアムとのコラボ企画ー
- **閉会挨拶** : 松高 政(一社「産学協働人材育成コンソーシアム」代表理事)

主催 全国大学生生活協同組合連合会 大学生協学びと成長事業協議会 / 一般社団法人「産学協働人材育成コンソーシアム」

インターンシップ推進フォーラム
「インターンシップの新たな展開」

2017年9月29日（金）13:00～16:30（12:30開場）

参加申込み書

お申込みは、下記URL、もしくは、参加申込み書に必要事項をご記入の上、Faxまたはメールにてご返送ください。

※参加のお申込みは、先着順となっております。定員に達し次第、受付を終了させていただきますので、あらかじめご了承ください。

<https://goo.gl/forms/kCbO37qzZQIYJdH53>

Fax: 03-3526-6752 メール : info@qol-inc.com

ご所属の組織名

部署名

役職名

ふりがな

お名前

ご住所

電話番号

メールアドレス

※ご記入いただきました個人情報は、本フォーラムご参加の確認や、本フォーラムに関するご連絡のためにのみ使用いたします。

※参加票の発行はございません。当日、会場受付にて名刺(1枚)をご提出ください。

【お問合せ先】

一般社団法人「産学協働人材育成コンソーシアム」事務局
(株式会社クオリティ・オブ・ライフ内)

FAX : 03-3526-6752

Mail : info@qol-inc.com

受付時間:10:00～18:00月～金（祝日を除く）